

平成30年度 丹南中の足跡

<4月9日 対面式・始業式>

平成30年度が本格的に始まりました。今年度も、昨年度同様に丹南中学校の教育にご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

今年度から、春休みが1日長く、冬休みが1日短くなりました。そのおかげで、生徒たちは例年に比べて少余裕を持って新年度を迎えることができたように思います。

離任者と着任者

<離任者>

小川 浩史	篠山東中学校へ
江田 康志	金剛学園へ
山田 啓人	西紀中学校へ
野々口裕太	味間小学校へ
横野 智史	芦屋市立精道中学校へ
数田 和宏	篠山東中学校へ
辻本 三和	今田中学校へ
武田 美穂	城南小学校へ
西澤 生容	ウィズささやまへ

<着任者>

小林 祐子	篠山東中学校から
長澤 紀道	春日中学校から
清水葉瑠佳	西紀中学校から
金川 知牧	氷上中学校から
加茂前常行	西紀北小学校から

◇スクールカウンセラー（SC）もかわりましたので紹介いたします

二宮 久美子 カウンセラー

※今年度のカウンセリングは金曜日です

<4月9日 始業式>

新年度の始まり、生徒たちは目を輝かせ、やる気に満ちていました。春休みにうまくリセットできた生徒が多かったのかなと感じています。

朝、登校してクラス発表に一喜一憂。同じクラスになりたいと思える友達がいるのはいいことだと思います。逆に、あの子とは・・・と思う友達がいるのも仕方ないことかもしれません。ただ言えることは、人間だれしも、合う合わないがありますが、合う合わない、やらなければならないことがあれば協力し合う、ということは別だと思っています。

長い人生を生きていくためには、いろいろな人と出会います。世の中は、人と人の繋がり成り立っています。丹南中学校の生徒たちが、これから向かっていく人生の中で、うまくいろいろな人と繋がれるように成長してほしいと願っています。そのために、今年度も職員一同できる限りの支援を行います。

実りの多い学校生活にするために、1学期の目標として、1つだけ話をしたいと思います。

『夢を持つ』ことです。『志定まれば 気盛んなり』この言葉は、私のとっても好きな言葉です。幕末の士、吉田松陰が残した言葉です。大きな夢や志を持っていれば、今 やるべきことに意欲を持って積極的に取り組むことができる、という意味です。

この1学期、3年生は修学旅行や最後の総体があり、2年生は、トライやる・ウィークがあります。それぞれの行事への取組を通しながら、自分が成りたいものや やってみたいことなどを自分自身でじっくり考え、将来について家の人や親しい大人の人と話す機会をできるだけ多く持ってください。そして、将来に向けての大きな夢を見つけてください。きっと、やる気に繋がります。夢を掲げ、夢に向かって努力することが、自分自身を成長させていくのです。

1学期は『夢を持つ』。この言葉を合言葉のように胸に留めて生活してほしいと思っています。そして、1学期が終わる頃には、あんな職業に就きたい、あんなことがやってみたい等が聞こえてくるようになることを願っています。

1学期始業式 式辞より一部抜粋

<4月11日 第57回入学式>

今年度は104名の入学生です。入学式当日、全員目を輝かせつつも不安げな様子で式に臨んでいました。どんな成長を遂げていくの、とても楽しみです。

入学式では、3つの話を中心にしました。以下、紹介します。

一つ目は、『自己安全管理』です。中学校では、初めて自転車通学をする人も多くなります。徒歩通学生も併せて、交通ルールや交通マナーをしっかりと守ることやヘルメット・安全タスキを必ず着用するなど

の行為は、自分で自分の身を守る大きな手段の一つです。また、学校の規則や生活マナー等を守ることや、心身を鍛えたり、体によい食事を心がけ健康を維持していくことも、自分で自分の身を守ること『自己安全管理』なのです。命は全ての源です。『自己安全管理』を常に意識して生活しましょう。

二つ目は、『一生懸命』です。勉強はもちろんのことですが、勉強以外のことにも一生懸命に取り組んでいくことが大切です。丹南中学校では、予習を中心とした学習に力を入れて取り組んでいます。ホームページを通して予習動画や予習プリントを配信し、それを見て授業に参加します。そうすることで、次の時間、何を中心に授業が進むのかが分かるので、理解しやすくなります。また、予習で分からなかったところに焦点をあてて聞くことができるので、1時間の授業がとても有意義になります。授業以外のことについても、一生懸命に掃除をしたり、一生懸命部活動に取り組んだりする姿勢が、自分の心を成長させてくれるのです。また、何事にも一生懸命取り組んでいる人は、周りの人から必要とされるようになります。信頼されるようになります。中学校の生活も、卒業し社会に出ても、世の中は人と人の繋がりで成り立っています。何事にも一生懸命取り組めるようになると、人と人との繋がりも大切にできるようになります。いやなことや苦手なことであっても、顔を背けず、前向きに地道に取り組める心の強い人になってほしいと思っています。

三つ目は、『夢を持つこと』です。「志定まれば 気盛んなり」幕末の士 吉田松陰が残した言葉です。大きな夢や志を持っていれば、今やるべきことに意欲を持って積極的に取り組むことができる、という意味です。中学校の間に、将来に向けての大きな夢を見つけてください。きっと、やる気に繋がります。

夢を掲げ、夢に向かって努力することが、自分自身を成長させていくのです。『自己安全管理』『一生懸命』『夢を持つ』を胸に三年間頑張らしましょう。

入学式 式辞より一部抜粋

残念なことに、今年は入学式前に葉桜になってしまいました。
今年はずっと暖かくなるのが早く、桜が入学式までもちませんでした。

せめて写真だけでも、本校の桜の様子をご覧ください。



